

様式第2号(第9条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称		令和6年度協働のまちづくり推進隊（第2回）			
開 催 日 時		令和7年2月6日（木）午後2時～2時50分			
開 催 場 所		ふじみ野市役所第4庁舎2階 D201会議室			
出 席 委 員 の 氏 名		役職名	氏名	役職名	氏名
		座長	木村 学	委員	内山 雅博
		委員	梶村 善忠	委員	小林 暁美
		委員	田沼 裕貴	委員	中村 明洋
		委員	馬場 健次	委員	山城 いづみ
欠 席 委 員 の 氏 名		委員	大塚 祥子	委員	佐藤 信
		委員	佐野 仁彦		
会 議 の 議 題		(1) 今後の「協働のまちづくり推進隊」について (2) 「協働のまちづくり推進のあゆみ」について (3) 「協働のまちづくり推進指針」について			
会 議 の 公 開 又 は 非 公 開 の 別		公開・非公開			
会 議 の 非 公 開 の 理 由					
傍 聴 人 の 数		0人			
発 言 の 内 容		別紙「発言の要旨」のとおり			
会 議 資 料		別添のとおり			
事 務 局		市民活動推進部協働推進課 星野課長、松島副課長、桑澤主任			
議事の確定	確定年月日	令和7年2月19日			
	記名押印	座長 木村 学 ㊟			

別紙

発言者	発言の要旨
事務局	議 事 (1) 今後の「協働のまちづくり推進隊」について (2) 「協働のまちづくり推進のあゆみ」について 【資料説明】
木村座長	今後の推進隊について、また、あゆみを発行することについて、あゆみの内容がこれでいいのかということも含めて、わからないことでもいいのでご意見をお願いします。 ここ5年くらいの会議内容は協働事業の確認をしていて、安定した活動となっているので、協働の基盤はできたと考えて、発展的な解消として改めてご賛同いただけるかどうか。精査できるものは精査して活動を閉じ、新しい一歩は踏み出されます。今後違った形で皆様とまちづくりに関わるかもしれません。
山城委員	協働と言われ始めた時、ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会やおおい祭り実行委員に関わっていて、これからは自分たちで事業を進めてくださいと言われ戸惑いましたが、要所要所で市に関わってもらえました。当時、課の担当職員も私たちも「協働」の認識が人によって違っていたように思います。それが5年10年経って、団体の個性によっても変わるかと思いますが、それぞれやっとなんかいいバランスが築けたと思います。
内山委員	令和5年から関わらせてもらっていますが、そもそも協働とは何かという話がありました。協働の取り組みはこれで終わりではないと思います。 私は自治会の副会長をしています、外部団体と関わりを持たせていただき、会員への情報発信ができればいいと思っています。
梶村委員	自治組織はマンネリ化しているように思います。自治組織は高齢化もあり、疲れてきていると感じています。
小林委員	推進隊に参加したのはこの2年間で初めてでしたが、資料を見てこんなに協働の取り組みがされていると初めて知りました。私も以前そういった企画に参加しましたが、イベントをしても人があまり来ないなどありましたので、ある程度は見切って新しいものができる余裕が生まれればいいのかと思っています。
田沼委員	令和5年度から推進隊に参加しています。東入間青年会議所では、子ども大学などでも協働の取り組みを行っています。様々な協働事業ができていると感じています。
中村委員	合併して20年、商工会においては世代交代が進んでいます。当時20歳だった人が40歳になり、父親から事業を引き継いで、いよいよ自分が中心になって事業を展開していく、まちに貢献していく立場となっています。旧上福岡、旧大井町というわだかまりのような違和感はもうほとんどないと思います。これから

	ふじみ野市としてどんなことをしていけば故郷として感じてくれるようになるのか、また新たな活動も期待できます。あえてここは一旦退いて、次の展開を待つて、また必要だったら集まればいいと思います。
馬場委員	今回の会議が初めてで、前任者ともそういった話をしたことはなかったので、今後の推進隊については、申し訳ありませんがお答えできません。
木村座長	反対意見ありませんでしたので、この解散というのはお認めいただくということによろしいでしょうか。
各委員	【了承】
木村座長	皆様の合意を得られましたので、これで一旦閉めるということできたいと思います。改めて、この「あゆみ」の文言、内容をご覧くださいいかがでしょうか。
木村座長	細かいことですが、フォントが硬い感じがしますので、市民が手に取りやすいようなやわらかいフォントにしたらいいと思います。 グラフは、少しずつコロナ禍を挟みながら活動が広がっていったということがよくわかります。
小林委員	西暦も入れると何年経っているかどうかがわかりやすいと思います。
内山委員	ふじみんのところに11年分の足跡をつけてもいいと思います。
木村座長	またこの会議の中でお気づきのことがありましたら教えていただければと思います。
	議 事 (3) 「協働のまちづくり推進指針」について
木村座長	次に、議事の(3)「協働のまちづくり推進指針」の方も確認したいと思います。事務局、説明をお願いします。
事務局	【「協働のまちづくり推進隊」の記載について説明】
木村座長	今事務局より、指針の推進隊に関わる部分について、意見を伺いたいとの話がありました。「機能充実」という文言について「必要に応じた会議開催」や「有効的活用」に修正、または推進隊自体を削除するなど、意見はございますか。 私としては、一旦解散でなく、きれいに解散という認識で推進隊自体の文言を削除と考えましたがいかがでしょうか。
事務局	指針1ページ目の(2)指針の趣旨の最後に、適宜見直しをするという表記があります。推進隊としては、一度、発展的な解消ということで閉じ、何年後にな

	るかはわかりませんが、新たに課題や指針の全体の改正をふまえた議題等が出てきたときに、推進隊という言葉は残しても問題ないと考えています。
梶村委員	「協働のまちづくり」という言葉を聞いた時にイメージが湧きますか。今回解散後、また推進隊を作り直すときにはもっとストレートにわかるようなネーミングになればいいと思います。
木村座長	このサブタイトルの「みんなで創るふじみ野」はわかりやすいと思います。
小林委員	推進隊を完全に解散しないといったことであれば、どういう時に復活するのでしょうか。
木村座長	不明瞭ではあります。皆様いかがでしょうか。私は、今後の指針見直しなどのときのために推進隊の名前は残しておく方がいいように思えてきました。
中村委員	協働というのは、何と何の協働でしょうか。上福岡と大井の協働、それとも市民と行政との協働でしょうか。
事務局	行政、市民、学校や地域、家庭など全てです。
中村委員	わかりました。それならばこのままでよいと思います。
木村座長	指針の早わかり版も併せての意見として、これで意見はよろしいでしょうか。全体を通してはいかがでしょうか。「あゆみ」の修正や指針の文言については、座長として事務局と最後に詰めの作業をしていきたいと思いますが、座長に一任ということでよろしいでしょうか。
中村委員	この会議はしばらく開催されないということですが、商工会の中で引き継いでいくため、もし次があったとき商工会に声はかけられますか。
事務局	何年後になるかはわかりませんが、広い様々な方の専門的知識を含めてお話いただきたいため、商工会にはやはりご参加いただくような形で今現在は考えています。
木村座長	私たちの任務も終わり、次年度からは特に招集されないということになります。いろいろな取り組みをやってきたと改めて思いました。皆様のおかげです。ありがとうございます。 それでは、本日の協働まちづくり推進隊、今年度第2回会議を終了といたします。ありがとうございました。